

科目名				
労働法				
英文科目名				
Labor Law				
キャンパス	曜日・講時		担当者	
小田原キャンパス	春学期 火曜日 2講時		山下 幸司	
学部	単位数	配当セメスター	配当期	授業形態
法学部	2	履修要綱を参照してください	春学期	講義
科目のテーマ及び概要				
労働法の体系、役割、効力など基本的な事柄を説明した後で、労働契約の締結、契約内容がどのようにして決められるのか、働くようになってからの賃金、労働時間、休日など労働条件の問題、最後に退職や解雇などの労働契約の終了の問題を学ぶ。				
科目の到達目標				
労働基準法が定めている労働時間や休日・休暇などの基本的な労働条件に関する規制や、採用や労働条件の変更など労働契約法で取り扱われている労働関係における重要な事柄についての法制度や裁判所の考え方を理解する。				
授業計画				
第1回	【テーマまたは概要】	オリエンテーション/労働法の意義と体系 本講義の目的、概要をシラバスに基づいて説明する。		
	【到達目標】	労働法が働く者にとって健康に人間らしく働くことができるためのセーフティネットであり、使用者は遵守義務を負うことを理解する。		
	【学習課題（予習・復習）】	オリブクラスに掲示されているレジュメをダウンロードし、事前にレジュメに指定されているテキストの箇所を読んでおくこと。復習として、その日のうちにノートを整理して授業内容の確認と理解を深めること。		
第2回	【テーマまたは概要】	労働法の当事者		
	【到達目標】	労働法の適用対象となる労働者の範囲、労働法を守らなければならない使用者とは誰かを理解する。		
	【学習課題（予習・復習）】	オリブクラスに掲示されているレジュメをダウンロードし、事前にレジュメに指定されているテキストの箇所を読んでおくこと。復習として、その日のうちにノートを整理して授業内容の確認と理解を深めること。		
第3回	【テーマまたは概要】	採用内定と労働契約の締結		
	【到達目標】	労働契約が成立するのはどのような場合か、また新卒者が就職内定を得たとき、その法的効力を理解する。		
	【学習課題（予習・復習）】	オリブクラスに掲示されているレジュメをダウンロードし、事前にレジュメに指定されているテキストの箇所を読んでおくこと。復習として、その日のうちにノートを整理して授業内容の確認と理解を深めること。		
第4回	【テーマまたは概要】	労働契約上の義務と労基法の効力		
	【到達目標】	労働契約法が定めている労働契約の適用に関する5原則、労働契約の内容となる主たる権利・義務および付随して生じる権利・義務、労働基準法の労働契約や使用者に対する法的効力を理解する。		
	【学習課題（予習・復習）】	オリブクラスに掲示されているレジュメをダウンロードし、事前にレジュメに指定されているテキストの箇所を読んでおくこと。復習として、その日のうちにノートを整理して授業内容の確認と理解を深めること。		
第5回	【テーマまたは概要】	労働条件の決定と変更		
	【到達目標】	労働条件の決定は、会社の就業規則に定められていて、その内容が労働契約の内容になる。そのような就業規則にかかわる法制度を理解する。		
	【学習課題（予習・復習）】	オリブクラスに掲示されているレジュメをダウンロードし、事前にレジュメに指定されているテキストの箇所を読んでおくこと。復習として、その日のうちにノートを整理して授業内容の確認と理解を深めること。		
第6回	【テーマまたは概要】	労働契約内容の個別の変更（配置転換と出向）		
	【到達目標】	配置転換と出向の違いを理解し、使用者による配置転換命令、在籍出向命令、転籍出向命令の根拠と、それらの命令が有効とされるか否かの判断のポイントを理解する。		
	【学習課題（予習・復習）】	オリブクラスに掲示されているレジュメをダウンロードし、事前にレジュメに指定されているテキストの箇所を読んでおくこと。復習として、その日のうちにノートを整理して授業内容の確認と理解を深めること。		

第7回	【テーマまたは概要】	賃金の仕組み
	【到達目標】	毎月の賃金、ボーナス、退職金にかかわる法制度、最低賃金や賃金差別について理解する。
	【学習課題（予習・復習）】	オーブクラスに掲示されているレジュメをダウンロードし、事前にレジュメに指定されているテキストの箇所を読んでおくこと。復習として、その日のうちにノートを整理して授業内容の確認と理解を深めること。
第8回	【テーマまたは概要】	賃金の支払いに関する原則
	【到達目標】	賃金が働いた者の手に確実に渡るように労基法が定めている仕組みや、働くことができなかった理由と賃金の関係、会社が倒産したときに未払いの賃金があった場合の扱いについて理解する。
	【学習課題（予習・復習）】	オーブクラスに掲示されているレジュメをダウンロードし、事前にレジュメに指定されているテキストの箇所を読んでおくこと。復習として、その日のうちにノートを整理して授業内容の確認と理解を深めること。
第9回	【テーマまたは概要】	労働時間規制の意義と原則
	【到達目標】	労働時間が労働者の生活や健康とどのような関係があり、労働時間の規制の流れ、原則としての労働時間制度を理解する。
	【学習課題（予習・復習）】	オーブクラスに掲示されているレジュメをダウンロードし、事前にレジュメに指定されているテキストの箇所を読んでおくこと。復習として、その日のうちにノートを整理して授業内容の確認と理解を深めること。
第10回	【テーマまたは概要】	労働時間規制の例外としての制度
	【到達目標】	労働時間規制の例外として認められているフレックスタイム制度のような変形労働時間制度や、労働者が自主判断で働く時間を決めることができる裁量労働制について理解する。
	【学習課題（予習・復習）】	オーブクラスに掲示されているレジュメをダウンロードし、事前にレジュメに指定されているテキストの箇所を読んでおくこと。復習として、その日のうちにノートを整理して授業内容の確認と理解を深めること。
第11回	【テーマまたは概要】	時間外・休日労働・深夜労働の概念と規制および賃金の割増
	【到達目標】	労基法が原則として禁じている時間外労働と休日労働とはどのような概念か、それらの超過労働が許される場合と、割増賃金の支払い義務等の条件については理解する。
	【学習課題（予習・復習）】	オーブクラスに掲示されているレジュメをダウンロードし、事前にレジュメに指定されているテキストの箇所を読んでおくこと。復習として、その日のうちにノートを整理して授業内容の確認と理解を深めること。
第12回	【テーマまたは概要】	休憩時間、休日、年次有給休暇
	【到達目標】	働く者についての休憩時間、休日、年次有給休暇の意義およびそれらに対する労基法の定めについて理解する。
	【学習課題（予習・復習）】	オーブクラスに掲示されているレジュメをダウンロードし、事前にレジュメに指定されているテキストの箇所を読んでおくこと。復習として、その日のうちにノートを整理して授業内容の確認と理解を深めること。
第13回	【テーマまたは概要】	労働契約の終了1 - 退職、定年、解雇
	【到達目標】	労働者が自らの意思で会社を辞める辞職の法的意味と手続き、わが国の企業で広く行われている定年の法的意味、使用者から行われる労働契約の打ち切りである解雇に対する規制の意味を理解する。
	【学習課題（予習・復習）】	オーブクラスに掲示されているレジュメをダウンロードし、事前にレジュメに指定されているテキストの箇所を読んでおくこと。復習として、その日のうちにノートを整理して授業内容の確認と理解を深めること。
第14回	【テーマまたは概要】	労働契約の終了2 - 解雇の規制
	【到達目標】	通解雇、懲戒解雇、整理解雇といった解雇の種類と、それらに対して裁判所が求めている解雇が有効と判断される要件や手続きについて理解する。
	【学習課題（予習・復習）】	オーブクラスに掲示されているレジュメをダウンロードし、事前にレジュメに指定されているテキストの箇所を読んでおくこと。復習として、その日のうちにノートを整理して授業内容の確認と理解を深めること。
第15回	【テーマまたは概要】	労働契約の終了3 - 期間の満了、雇止め
	【到達目標】	労働契約に期間の定めがある場合における期間の満了による終了、期間途中で解約が有効と判断される要件や手続きについて理解する。
	【学習課題（予習・復習）】	オーブクラスに掲示されているレジュメをダウンロードし、事前にレジュメに指定されているテキストの箇所を読んでおくこと。復習として、その日のうちにノートを整理して授業内容の確認と理解を深めること。

教科書

書籍名	著者	出版年	ISBN
『ベーシック労働法』	浜村・唐津・青野・奥田	2013	9784641124912

参考書			
書籍名	著者	出版年	ISBN
『労働法』	浅倉・島田・盛	2011	9784641124455
『労働判例百選』	村中・荒木	2009	9784641114975
成績評価方法・基準			
方法・基準：小テスト（20%）、定期試験（80%）による			
地域連携に関する事項			
関連科目			
「民法総則1・2」、「民法債権総論1・2」、「民法債権各論1・2」、「社会保障法」、「労働の法と政策」			
履修上の注意(学生への指示)			
労働問題についてはニュースで報道されることも多いので、それらに注意して労働法を身近なものとして欲しい。なお、小テストを適宜に行い、その点数は最終的な評価に加味するので受けるようにして欲しい。			
オフィスアワー			
火曜日昼休み（12:30 - 13:00） 研究室（1号館2階1-208）			